

Fresh Talk

～ フレッシュトーク ～



雄武町商工会

うちみや せんり 内宮 仙理 さん

「多くの人と関わり地域に貢献
 じています」と笑顔で話してくれ
 る内宮さんは雄武町出身で雄武小・
 中学校を卒業したおうちわっ子です。
 高校は紋別高校に進学、卒業後は
 町内で就職し雄武町商工会には平
 成30年4月から勤め、今年で2年
 目になります。

町の商工会に就職するきっかけと
 なったのは、叔父の仕事の手伝いを
 していたときに、「商工会で働いて
 みたいか」との誘いがあったことだ
 す。ちやうど仕事を探していたこと
 やまた地元で働きたいと考えていた
 内宮さんにとっては思いがけない話
 であり、希望どおりの職に就けたと
 のことでした。

商工会の仕事内容は、主に商工会
 員さんのサポートで中小企業退職金
 や労働保険などの事務的なものを
 はじめ、サンパロット広場で開催して
 いる「焼き床ビアパーティー」や「雄
 武の屋台村」のようなイベントの企

画・運営、地元食材の販路拡大のため
 雄武の食材を本州で売り込むなど、幅
 広い業務を担当しています。

内宮さんの悩みは仕事がたまってき
 たときに効率よく進められないこと。
 そんな内宮さんは、商工会員さんから
 「ありがとう」とお礼を言われること
 がとても励みになるそうです。

また、「商工会員さんの裏方として
 支えていけることや、多くの人と関わ
 り地域に貢献して町を盛り上げること
 にこの仕事のやりがいを感じます。職
 場の先輩方のように、さまざまな仕事
 を任せてもらえるようになりたい」と
 話してくれました。

これからの目標については、「まだ
 まだ力不足で周りの人に助けられて
 ばかりですが、商工会員さんや地域
 の皆さんのお役に立てるよう頑張っ
 ていきます。私の育った雄武町を盛
 り上げていきたいです」と力強く話
 してくれました。

若さあふれる内宮さんの今後の活躍
 に期待です。

雄武町民憲章（町民の誓い）

雄武町民わたしたちは、オホーツクのきびしい
 自然を生かし、父祖・先人の労苦を感謝しながら、
 郷土愛にみちた町づくりと、ひとりひとりのしあわ
 せのため、一すこやかに、なごやかに、まめやか
 に一 励まし合い、希望と自信をもって、生きが
 いある生活につとめ、たしかな未来につながる信条
 をかけて、朝夕守りとおすことを誓い合います。

- 一、自然を生かし、住みよい環境をつくりま
- 一、きまりを守り、明るい社会をつくりま
- 一、ともに助け合い、楽しい職場をつくりま
- 一、元気に働き、豊かな家庭をつくりま
- 一、希望に生き、たくましい雄武町民となります。

昭和 46 年 3 月 19 日制定

◆編集後記

Editor's note

▼先日の総合防災訓練では参加人数
 が関係者を含め 250 人と大規模な
 ものとなりました。雄武町は災害の
 少ない地域ではありますが、もしも
 のときに自身や家族を守るために避
 難所の場所を確認してみたいかが
 でしょうか。防災のしおりは役場窓
 口、HP で配布しています。(大辻)

▼10月の第2月曜日「体育の日」は
 来年から「スポーツの日」に変わります。
 最近ラグビーW杯日本代表の8
 強入りなど、日本のスポーツ選手が大
 活躍をしています。こうした活躍が台
 風19号で被災した多くの人々に勇気
 と希望を与え、復興の一助となること
 を願わずにはいられません。(池田)